



いわきの子

〈学校教育目標〉「ふるさとに誇りを持ち たくましく生き抜く 子どもの育成」

岩城小学校
学校便り
第35号
R6.11.29
文責：東海林

第2回保小連絡協議会

11月28日（木）に今年度2回目となる「保小連絡協議会」を開催し、道川保育園、亀田保育園の先生方がいらしてくださいました。授業を参観していただき、その後情報交換を行いました。

園の先生方は、それぞれの学年の様子を見て「どの学年もみんなで協力して学習できている。」「落ち着きが増してきている。」と、子どもたちの成長を喜んでくださいました。特に、1年生については、「入学してうまくやっっていけるかなと心配していたけれど、もうすっかり岩城小の子どもとして生活していると感じた。」と安心してくださったようでした。

小学校と保育園の連携によって接続をなめらかなものにし、入学する子どもたちが安心して学校生活を送れるようにしていきたいと考えています。

クラブ見学

11月15日（金）、3年生の子どもたちは4～6年生が活動しているクラブを見学して回りました。今年度は卓上ゲーム、手芸・紙工作、ビームライフルなど6つのクラブがありますが、「どんな活動をしているのかな？来年度自分はどんなクラブがよいか？」という視点で見学したと思います。

クラブは、興味をもっていることを異学年の友達といっしょに追求できる時間ですので、自分の世界をさらに広げることができますね。



ランチルームの壁面は、一足早くクリスマスの飾りとなっています。これを見た子どもが「サンタさんに何をお願いしようかな」「クリスマスが楽しみ」とつぶやいていました。この飾りは、学校司書の田中先生、配膳員の遠藤さん、養護教諭の古井先生が、子どもたちのために飾ってくださいました。ありがとうございます。



いわきっこのがんばり

○ 第33回高橋宏幸賞感想文・感想画コンクール

レインボー賞	2年	柴田 **	本の名前	「ひとあしひとあし」
	2年	岩坂 **		「どうするティリー？」
入選	2年	金森 **		「フレデリック」
	2年	渡部 **		「スイミー」
	2年	進藤 **		「じぶんだけのいろ」
	1年	仁部 **		「きたかぜとたいよう」
	1年	阿部 **		「ありとすいか」
	1年	小沼 **		「ありとすいか」

岩城少年自然の家連携推進事業「通学キャンプ」 ～自分のことは自分でやる四日間～

11/20（水）～23（土）3泊4日の日程で、宿泊体験をしながら学校へ通う「通学キャンプ」に、本校の5・6年生14名が参加しました。身支度や整理整頓など、自分の身の回りのことをしっかりしながら、家庭学習や自然の家の体験プログラムに取り組みました。館内ハイクやテント設営、夕食作りがとても楽しかったようです。保護者の皆様、宿泊体験の準備等ありがとうございました。ここでの経験を今後に生かして行ってほしいと思います。



4年生人権教室

11/26（火）人権擁護委員の方4名をお迎えして、4年生の人権教室を行いました。この授業は、「いじめ」という行為を例に、登場人物それぞれの気持ちを考えることを通して、他人への思いやりやいたわりの心といった人権尊重意識を養うことを目的として行われました。4年生の子どもたちは、「いじめられている子」や「いじめている子」「まわりで見ている子」などの気持ちを考えることを通して、いじめをなくすためにはどうしたらいいのかを真剣に話し合いました。授業が終わった後、人権擁護委員の方からは、4年生の多様な思いや考えに感心すると共に、真剣に話し合う学びの姿が素晴らしいとお褒めの言葉をいただきました。子どもたちにとってもみんなが気持ちよく過ごすために一生懸命考えたこの時間は、今後の生活に生かされることまちがいないです。

